

真田図書館サポーターだより 第6号

活動が充実しつつあるサポーターの会

定期総会開催。さらに前進を！

4月27日(土)午後1時30分から図書館多目的ルームで、真田図書館サポーターの会定期総会を開催し、24年度の活動の報告があり、また、25年度活動内容等を決定しました。

定期総会というと、とかくかたいというイメージがありますが、今回は、さなだスポーツクラブのアシスタントクラブマネージャー 宮本恵美さんによるレクリエーションで和んだ雰囲気でした。

運営部会、業務部会が協力し合って行う活動は、年を追うごとに充実してきていることが報告されました。

昨年度の活動報告では、「真田塾」として開催した6月24日の時代考証家 山田順子先生講演、8月11日の益子輝之先生・小林良子先生の聴講に多くの参加者があり、市民協働事業としての木内裕美さん・木内貴大さんによる「ヴァイオリンとシンセサイザーで楽しむ音の玉手箱」には、100人を超える盛況ぶりが報告されました。

また、12月8日の図書館まつりには、全体で330人の来館者があり、「もちつき大会」、「本のリサイクル市」、「おはなし広場」が行われ、本のリサイクル市では、502冊がリサイクルにまわり活用されることになり、活動が定着しつつある方向が示されています。

業務部会では、会員が毎日、真田図書館に出向き、配架整理、館内案内・見回りを行い、また、本の修理は火曜日と木曜日の午後にと、図書館を支えています。

このような活動の総括に立って、平成25年度の事業計画に取り組むことを決定しました。サポーターの会の活動は、着実に前進しています。会員の皆さん、本年度も一緒に楽しみながら活動しましょう！

会員の継続登録の意向確認結果について

平成22年4月18日にサポーターの会が発足して以来、大勢の会員の皆さんに図書館のためにご協力をいただけてきました。図書館の引越しには、会員の皆さん始め、真田中学生の皆さんの大きな力で無事引越しが完了し、順調に開館できたことが本当に昨日のことのよう思い出されます。

しかしながら、月日が過ぎる中で会員個々の事情の変化もあり、定期総会での決定を受け、会員の継続登録の意向の調査を行いました。退会される方、一時活動を休止される方を把握した結果、登



録会員の人数は58人(運営部会22人。業務部会36人。一時活動休止者13人含む。)となりました。今後とも、会員全員で力を合わせ、益々、真田図書館が私たちの地域の生涯学習の拠り所として育っていけるよう協力したいと思います。

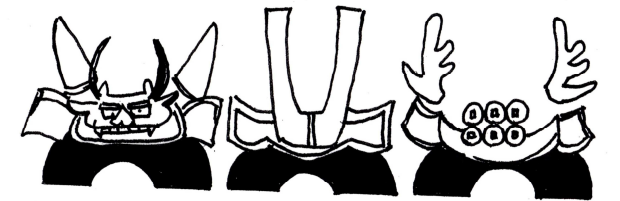
第1回・第2回真田塾を開催して

6月1日に今年度第1回目の真田塾を開催しました。角間自治会にお住まいの陶芸家 阿部良雄先生のお話でした。阿部さんが陶芸に興味を持った頃のこと、縁あって真田町に来たこと、ご苦労されたことなど、阿部さんの優しさあふれた

講演会でした。阿部さんの作品も展示され、参加された皆さんはとても興味深く聞き入っていました。

2回目は7月27日、時代考証家 山田順子先生のお話でした。真田町ではすっかりお馴染みの山田先生…プロジェクターを使って真田の歴史をわかりやすくお話ししてくださいました。参加された皆さんからの質問にも全て答えていただき、時間が足りないくらいの講演会でした。この講演会に合わせ、本邦初公開の山田先生所蔵品、仙石家家紋入り大名道具展も3日間開催されました。

3回目は、10月26日に寺島隆史先生の講演会を予定しています。真田の魅力発見に図書館に出かけてみませんか。
運営部会 青木千浪



業務部会交流会にご参加を…

業務部会では、年に2回(7月と2月)、会員同士の交流を図ることを目的に交流会を開催しています。交流会では親睦を深めるとともに、「こうしたら利用しやすいのでは。」「こうしたらサポーター活動の改善になるのでは。」など、日頃感じたことを出し合い、図書館職員と一緒に考え、できるものは改善しています。

お茶を飲み、お菓子をいただきと楽しい時間ですが、いつも10人ちょっとの部会員の参加です。多くの方に参加いただき、懇親を深められればと思っています。来年の2月も行う予定ですので、是非、ご参加ください。

※イラスト: 牧内 愛さん

…編集後記…

読みたい欲求がふつふつ沸いている。

店に来て、はや1時間。歩き回って足が痛い。古本屋ならと思ってやって来たが、コレという本には出会えない。…日が悪かった。そう、思いながら信号を待っていると、真っ赤な縦じまが頭をよぎる。あ、図書館、行かなかったな…。(A・M)

家庭菜園の楽しみ方講座をひらいて



家庭菜園をフルに活用し、「食べる野菜は自分で上手に作る」をモットーに、一昨年から真田図書館サポーターの会と JA 信州うえだの共催による「家庭菜園の楽しみ方講座」が真田図書館多目的ルームで、春、夏、秋講座が 3 回開催されました。

この講座は、これまで JA の真田支所で開催されてきましたが、真田図書館が新築され、サポーターの会運営部会から地域の生活課題に対応するための学習機会として、図書館事業で開催したいとの申し出がありました。菜園づくりに励む方が増えてきていること、また、講師が傍陽の出身であることから、真田図書館は特別に対応しました。

3 月 15 日の春講座は 58 名が受講され、3 月から 6 月中旬頃までの作業についてお話しし、特に野菜の発芽適温、生育適温について、また、おもしろい資料として、家庭菜園でとれた野菜をスーパーで買った場合の換算や、受講者がわが家の今年作りたい野菜 70 種類中より〇印し、記入をしてもらいましたが、最も多い方で 50 種類余、平均 29 種類でした。菜園講座を始めた 10 年前より、平均 6 種類ほど増えてきました。夏講座は、6 月 14 日に開催し 45 名が受講され、6 月から 9 月中旬頃までの、季節に合わせた家庭菜園作業で大切なことについて、楽しく、わかりやすく、手を何回も挙げていただき、旧真田町の方言を交えて 2 時間近く笑いに満ちたお話をさせていただき、講座のあとの質問もかなりありました。受講生は、真田地区外から 3 割余の方が出席しています。講師の著書 全国版「家庭菜園の楽しみ方」を 10 年前に 70 種類を執筆し、実もの、葉もの、根菜、イモ類、マメ類を有機栽培で減農薬方針（例えば寒冷紗被覆）です。これまでの講座で、家庭菜園を上手につくる 3 大ポイントは、①有機質を入れ土づくり、②綿密な作付計画、③根気よく菜園に精を出すよう力説してきました。

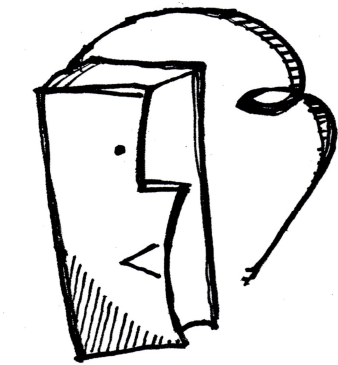
家庭菜園アドバイザー 山宮君夫先生

おはなし広場って楽しい！

毎月第 3 土曜日、午前 10 時 30 分から児童図書コーナーまたは多目的ルームで、「おはなし広場」を開催しています。

6 つの「おはなし広場」サポーターグループの皆さんが、企画・出演してくれています。絵本の読み聞かせ、紙芝居、真田地域に伝わる民話、パネルシアター、手遊び、腹話術など、楽しい内容でいっぱいです。出演したグループは、「子どもたちが笑顔で楽しんでくれた。」ことが張り合いになっています。

近頃は、真田地域以外から「おはなし広場」に来られる方が増えています。子どもだけでなく、大人の皆さんに聞きに来ていただければと思います。サポーターの皆さんも是非、来てください。



おはなし広場に来てくれる皆さんにも感想をお聞きしましたので、ご紹介します。

- いつも読んでいる本とは違うめずらしい本を聞かせてもらって良いです。(大人・女性)
- 楽しかった！また、来たい。(女の子)
- 子どもが楽しみにしているので、毎回来ています。いろんな本を知るきっかけになって良いです。お気に入りの本ができて、その本を買ったこともあります。(大人・女性)

一緒に活動するサポーターを募集しよう！

運営部会では、おはなし広場の出演・運営、サポーターだよりなどの広報、講演会やコンサートなどのイベントの企画運営、花壇づくりなどの美化活動など。業務部会では、配架、書架整理、本の装備修理、館内案内・見回り、リサイクル本の受入・整理、その他蔵書点検への協力等を行っています。

「もっと仲間が増えればいいね。」「男手が欲しいね。」などの声があります。大勢でやればまた楽しくできると思います。図書館でも有線などで、サポーター募集を広報していますが、一番いいのは、サポーターの皆さんお一人おひとりが、知り合いの方などに、「いろんな人と知り合えるよ。」「楽しいよ。」などと直接声をかけ勧誘することです。

皆さん、一緒に図書館を支える活動をしてくれる仲間を増やしましょう！！

<図書館にできること>part3

今まで2回にわたってご紹介してきました「図書館にできること」。

図書館は、ただ本を借りたり、勉強しに行くだけのところではないのです。

お気軽に図書館にお出かけになり、知りたいこと、調べたいことを図書館にご相談ください。どんな本で探せばいいのか、どんな情報検索をすればたどり着くのか、また、どんな機関に問い合わせればいいのかなどをご案内したり、みつけるお手伝いをしています。

それが、市民の暮らしを支える図書館の役割だからです。

たとえば、先日、「大正時代の童話」をさがしているというご相談がありました。よくお聞きしていくと、それは大正時代の尋常小学校の教科書読本のようなものでした。お話の内容をととても鮮明に記憶されていて、なんとしてもさがしだしてさしあげたいと思い、手を尽くしました。県立図書館の資料課に相談し、上田女子短期大学付属図書館にも助けを求めました。結局、その本自体の保管は、図書館ではなく、「尋常小学校体系 目録」から検索しましたが、該当する資料はありませんでした。小県上田教育会に問い合わせることをおすすめして調査は終了しましたが、相談者の方は、とても満足いくお顔でお帰りになりました。このように、日常の中で気になっていたことなど、図書館で調べるお手伝いをしますのでお気軽にご相談ください。ただし、天気予報やクイズ、懸賞の答え、宿題の答えや占いの

よ == 話 題 == あしからず。

真田三代歴史講座がきっかけで

真田三代語り部の会の活動 真田地域の観光に一役、二役も

真田図書館、サポーターの会、産業観光課が連携して、23 年度に常田軍三先生を講師にお迎えし開講した「真田三代歴史講座(全 10 回)」の受講者 26 人が、「真田三代語り部の会」を発足させ、その活動は真田地域の観光事業にとって一役、二役も貢献しています。真田地域自治センターの産業観光課もこの事業に関わり、連携体制をとっています。

6 月 1 日から 8 月 31 日までの 3 ヶ月間、真田氏名跡の①真田歴史館、②真

田氏館跡、③真田氏本城跡、④長谷寺、⑤信綱寺を巡る周遊バスツアーを運行しました。8 月 3 日の真田まつりでは、周遊地の 5 ヶ所で語り部の会員が説明ガイドに立ち、訪れた観光客の皆さんに好評でした(この日のバス周遊回数は 13 回)。

また、毎週土・日曜日には、午前 10 時と午後 1 時に周遊バスが運行しており、そのつど、真田氏歴史館で会員が説明しています。今では、このように語り部の会は、真田地域の観光にとって、なくてはならない存在となっています。

甲冑をつけた会員が歴史館でガイド



平成 23 年度真田三代歴史講座の様子



真田図書館これからの行事予定

☆ コンサート「二胡の夕べ ～哀愁の響き」

9 月 28 日(土) 午後 6:30～8:00 頃

演奏 二胡奏者 高山賢人氏

申込み 9 月 7 日～25 日

☆ 第 3 回真田塾

10 月 26 日(土) 午後 2:00～4:00

講師 元上田市立博物館長 寺島隆史氏

演題 「真田氏の出自についての新見解
～真田右馬助をめぐる～」

申込み 10 月 8 日～23 日

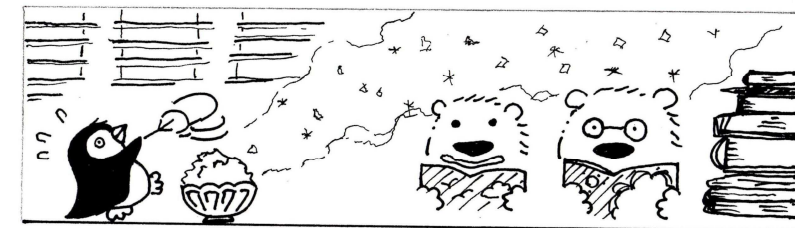


☆ ボランティア講座

11 月 7 日(木) 午後 1:30～3:30

内容 本の修理、エコバッグとエコしおりの作り方

二胡奏者 高山賢人氏



☆ リサイクル本の受入

11 月 30 日(土)、12 月 1 日(日) 午後(時間未定)

家庭で読み終えた本をお預かりし、図書館まつりの本のリサイクル市に出す準備。

☆ 図書館まつり

12 月 7 日(土) 午前中(時間は去年の反省を生かして今後決定)

おはなし広場、本のリサイクル市、もちつき大会

1 月からも「おはなし広場」や「第 4 回の真田塾」、「第 2 回ボランティア講座」などを計画しています。

サポーターの皆さん、自分も楽しみながら、学びながら活動を楽しみましょう！！